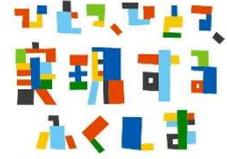


主要な農作物の生育情報



令和6年度 第2号

(令和6年5月9日現在)

福島県農林水産部農業振興課

【作物】

1 水稲

移植栽培の播種作業は、始期（5%終了）が4月7日（平年差-1日）、盛期（50%終了）が4月15日（平年差-1日）、終期（95%終了）が4月26日（平年差+1日）となりました。生育は概ね順調ですが、一部に、発芽の不揃いや病害の発生、苗焼け、徒長苗が見られます。

2 小麦（農業総合センターの作柄解析試験より）

本部（郡山市）、会津地域研究所（会津坂下町）、浜地域研究所（相馬市）における出穂期は平年より1～9日早くなりました。平年に比べて草丈は長く、茎数は本部と会津地域研究所では少なく、浜地域研究所では多くなっています。葉齢は、平年より0.1～0.7葉多くなっています。

表1 農業総合センターにおける小麦の生育状況

調査場所	品種	は種期 (月.日)	出穂期 (月.日)	成熟期 (月.日)	5月1日調査		
					草丈 (cm)	茎数 (本/m ²)	葉齢 (葉)
本 部	ゆきちから	10.20	4.27		99	829	12.3
	きぬあずま	10.20(+2)	4.22(-1)	(6.13)	104(119%)	710(96%)	11.6(+0.7)
	さとのそら	10.20	4.18		101	828	12.6
会津地域研究所	ゆきちから	10.11(+6)	4.28(-9)	(6.17)	68(121%)	556(86%)	14.2(+0.1)
浜地域研究所	きぬあずま	10.24(-1)	4.15(-7)	(6.9)	101(121%)	753(117%)	11.5(+0.5)
	さとのそら	10.24	4.13		102	802	11.6

注1) 調査場所は、本部が郡山市、会津地域研究所が会津坂下町、浜地域研究所が相馬市。

注2) 括弧内は前5年平均値（平年値）との差、比、または平年値を示す。

注3) 草丈は止葉または穂の先端を測定。茎数は穂と無効茎を含む。

注4) 小麦品種「さとのそら」は、令和5年度、県奨励品種に採用されました。

【野菜】

1 アスパラガス

半促成栽培について、春どりは、県北地方・会津地方ともに、平年並の4月下旬に最盛期となり、多くのほ場で順次立茎が始まっています。

露地栽培について、会津地方の春どりは、平年よりやや早い4月中旬頃から始まっています。

2 きゅうり

無加温半促成栽培について、伊達地方、須賀川地方ともに、順調に生育しており、平年並の4月下旬から収穫が始まっています。病害虫は一部のほ場でアザミウマ類やケナガコナダニの発生が見られています。

3 夏秋トマト

県南地方の4月定植の作型では、播種が平年並の2月上旬から行われ、定植は4月上旬から順次行われています。

南会津地方では、播種が平年並の4月上旬に行われ、仮植は4月下旬に行われました。一部では徒長が見られますが、概ね順調に生育しています。

4 春ブロッコリー

県南地方では、定植は4月中旬までに行われ、生育は順調に推移しています。収穫は平年並の5月中旬から行われる見込みです。

【果 樹】

県内各産地における果樹の生育は、平年に比べて7～10日（ぶどうは3日程度）早まっており、幼果期（かき、ぶどうは新梢伸長期）に入っています。

1 農業総合センター果樹研究所（福島市飯坂町）

- (1) ももの満開は、「あかつき」「ゆうぞら」とともに4月11日で平年より8日、9日早くなりました（表3）。現在は幼果期に入っています。
- (2) なしの満開は、「幸水」が4月17日で平年より8日早く、「豊水」が4月15日で平年より7日早くなりました（表3）。現在は幼果期に入っています。
- (3) りんごの満開は、「つがる」が4月23日で平年より7日早く、「ふじ」が4月22日で平年より8日早くなりました（表3）。現在は幼果期に入っています。
- (4) おうとう「佐藤錦」の満開は、4月18日で平年より7日早くなりました（表3）。現在は幼果期に入っています。
- (5) かき「平核無」の展葉は、4月12日で平年より7日早くなりました（表2）。
- (6) ぶどう「巨峰」の展葉は、4月21日で平年より3日早くなりました（表2）。

2 農業総合センター会津地域研究所（会津坂下町）

- (1) りんご「ふじ」の満開は、4月26日で平年より9日早くなりました（表5）。現在は幼果期に入っています。
- (2) かき「会津身不知」の展葉は、4月20日で平年より8日早くなりました（表4）。

表2 各樹種（品種）の発芽および展葉状況（農業総合センター果樹研究所）

樹 種	品 種	発芽観測日			展葉観測日		
		本年	平年	昨年	本年	平年	昨年
か き	平核無	4月3日	4月4日	3月24日	4月12日	4月19日	4月7日
ぶ どう	巨 峰	4月13日	4月17日	4月6日	4月21日	4月24日	4月14日

注) 平年は、かきは1995～2020年、ぶどうは1998～2020年の平均値

表3 各樹種（品種）の開花および満開状況（農業総合センター果樹研究所）

樹 種	品 種	開花観測日			満開観測日		
		本年	平年	昨年	本年	平年	昨年
も も	あかつき	4月6日	4月13日	3月31日	4月11日	4月19日	4月5日
	ゆうぞら	4月6日	4月14日	4月1日	4月11日	4月20日	4月5日
な し	幸 水	4月14日	4月20日	4月7日	4月17日	4月25日	4月11日
	豊 水	4月11日	4月16日	4月5日	4月15日	4月22日	4月8日
り ん ご	つ が る	4月16日	4月25日	4月10日	4月23日	4月30日	4月14日
	ふ じ	4月15日	4月26日	4月10日	4月22日	4月30日	4月14日
お う と う	佐藤錦	4月15日	4月18日	4月6日	4月18日	4月25日	4月13日

注) 平年は1991～2020年の平均値

表4 かきの発芽および展葉状況（農業総合センター会津地域研究所）

樹 種	品 種	発芽観測日			展葉観測日		
		本年	平年	昨年	本年	平年	昨年
か き	会津身不知	4月7日	4月14日	4月2日	4月20日	4月28日	4月19日

注) 平年は1991～2020年の平均値。

表5 りんごの開花および満開状況（農業総合センター会津地域研究所）

樹種	品種	開花観測日			満開観測日		
		本年	平年	昨年	本年	平年	昨年
りんご	ふじ	4月22日	5月1日	4月19日	4月26日	5月5日	4月23日

注) 平年は1991～2020年の平均値。

3 発育予測（5月9日現在：農業総合センター会津地域研究所）

会津地域研究所における、かき「会津身不知」の開花は、今後の気温が2℃高く推移した場合、かき「会津身不知」の開花が5月25日ごろで平年より10日早いと予測されます（表6）。

なお、この時期の生育は直前の気温に左右され、今後の気温の推移により大きく変動することがあるため注意が必要です。

表6 発育予測日 [予測方法：発育速度（DVR）モデルによる発育予測]（会津地域研究所）

	開花日		今後の気温経過			2週間予測
	昨年	平年	平年並	2℃高い	2℃低い	
会津身不知	5月28日	6月5日	5月29日	5月25日	6月2日	5月25日

注1) 会津身不知の開花日の平年値は、1991～2020年の平均

注2) 2週間予測とは、2週間までは気象庁が発表している2週間気温予報を反映し、2週間以降の気温は平年値を用いた場合の予測値

【花き】

1 コギク

8月咲きでは、定植が平年並の4月下旬に行われ、終了しています。現在は、摘心作業が行われています。

一部地域で、ハモグリバエ類及びアブラムシ類、アザミウマ類による被害が発生しています。

2 リンドウ

萌芽は、3月の低温の影響から、昨年に比べて3日から3週間程度遅く、平年に比べて並から2週間程度遅くなりました。一方、その後は気温が高く推移し、適度に降雨もあったことで、草丈は平年に比べて120%から150%程度高く、節数は平年並となり、全体としてリンドウの生育は順調です。

茎の伸長に伴い、順次芽整理が行われています。

一部地域で、アブラムシ類及びリンドウホソハマキによる被害が発生しています。

【飼料作物】

牧草の生育は、会津地方でやや遅れていますが、そのほかの地域ではほぼ平年並です。

飼料用とうもろこしは播種適期を迎え、播種作業が進められています。

◎ 防霜対策については、福島県農林水産部農業振興課（ホームページ）
<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36021a/nogyo-nousin-gi-jyutu03.html#kisyou> 等
 を活用し、適切に対応してください。

◎ 病害虫の発生状況や防除情報については、病害虫発生予察情報（ホームページ）
<https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37200b/> 等を活用し、適切に対応しましょう。

発行：福島県農林水産部農業振興課 TEL(024)521-7344

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36021a/nogyo-nousin-gi-jyutu03.html#seiiku>